事業者名	**株式会社日比谷アメニス**
本社所在地	東京都港区南麻布3-20-1　Daiwa麻布テラス4階
業種	造園建設業
事業概要	公園・緑地等の施工管理、屋上・壁面・室内などの特殊環境緑化、公園・緑地等のメンテナンス、公園・スポーツ施設等における管理運営、バイオマス利活用に関する事業　等
事業活動エリア	全国
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 **木質バイオマス発電・熱利用** 2 **森林管理・活用・生物多様性** 3 **資源循環** 4 **ZEB・ZEH・建築物の省エネ** 5 **その他** その他　：熱中症対策
企業URL	https://amenis.co.jp/
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	有限な森林や剪定枝等の木質バイオマスの地域資源に関して、バイオマス燃料利用には水分管理で品質向上、マテリアル利用にはバイオ炭で土壌改良と炭素貯留を図り、公園・緑地・森林を起点とした持続可能な地域社会の実現に貢献します。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	①木質燃料の低環境負荷乾燥（エネルギー利用） 環境負荷の低い熱源（発酵熱・太陽熱・未利用熱）を利用する木質チップの乾燥技術をご提供します。チップは乾燥させることで得られる発熱量が増加し、燃焼効率が向上するため、燃料の使用量を減らし、木質資源のより効率的な運用が可能になります。 ②植栽基盤用バイオ炭の土壌施用の取組み（マテリアル利用） 木質資源を炭化してバイオ炭を製造し土壌へ施用することで、土壌改良と共に、大気中のCO2の吸収・固定・貯留が可能となり、温室効果ガス削減に貢献します。緑地分野における取組のご紹介やノウハウの提供と共に、炭化炉のご紹介も行います。 ③地球温暖化に適応した熱中症対策 近年の夏場の厳しい暑さや、全館空調の導入が難しい場所での熱中症対策に貢献する移動式エアコンをご紹介します。高額な設備工事費をかけずに、必要な場所だけを効率的に冷やすことができます。移動が簡単なので、災害時における避難所での熱中症対策にも優れています。
地方公共団体との連携実績	東京都立公園において剪定枝のエネルギー活用に取り組んでいます。木質チップ化した剪定枝を太陽熱を用いて乾燥させ、チップボイラで燃焼させることで、スポーツセンターの暖房及び給湯の熱源としており、約８割の化石燃料代替を実現しています。この取組を実施するにあたり、東京都港湾局と社会実験としての協定書を結び、実施に至りました。参考：https://www.mlit.go.jp/toshi/park/content/001496959.pdf（No.6）